

令和6年度

# 牛島小学校 「学力向上実行プラン」

## 学校の教育目標を踏まえた学力向上の重点目標

- 知識・技能習得の基盤となる学習規律・習慣の確立。
- 児童一人一人が自覚的に自己の学びを把握し振り返る、主体的な学びの実現。
- ICTを活用した個別最適な学びと、協働的な学びの実現。
- 児童が自尊感情を高め、意欲的に取り組む学習活動の実現。

## 学力向上検討委員会構成

学力向上推進員	委員
---------	----

校長

喜多 とよみ

## ◎次の(1)～(3)をバランスよく取り組み、学力の向上を推進

### (1)知識・技能の習得

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○基礎的基本的な読み・書き・計算力がついている。 ○素直で課題に取り組み、学習したことを活用しようとしている。 ●語彙が少ない。 ●進んで読書をする児童が少ない。 ●文章を書くときに既習漢字の活用が十分できていない。 ●内容を理解して解く応用・活用の力が弱い。	・読書に進んで取り組み、語彙力の向上を図る。 ・「話形」を進んで活用し、進んで発言できる。 ・体験と言語を結びつけ、実感を伴った理解ができる。 ・題意を正しく読み取ることができる。	・市立図書館・スクールサポーターと連携し、読み聞かせや図書館運営を通して、図書に興味を持たせて読書の質と量の向上を図る。 ・「家庭学習の手引き」「よりよく学ぶための7つのやくそく」を一人一人が実践できるように支援を徹底し、学習が進められるようにする。 ・牛島オリジナルの「聞き方」「話し方」を見直し、活用することで表現力の向上を図る。 ・タブレット、PCの検索や辞書を活用して、意味がわからない言葉を調べてイメージできるようにする。			

### 【各校における実行プランの取組状況の把握について】

管理職による授業参観や教員相互の報告、連絡、各種質問紙調査等、様々な機会を捉え、取り組み状況の把握を行う。

### (2)思考力・判断力・表現力等の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○タブレットの活用によって、思考を深めることができている。 ○友達の意見を聞いて、自分の考えと比べてまとめることができる児童が増えている。 ○自分で考えたことを、自分なりの言葉で表現できている。 ●語彙が少ないため、自分の考えを表現することが苦手な児童がいる。 ●1つの考えだけで満足し、多面的に考えることができない場面がよく見られる。 ●文章の要旨をまとめたり、筋道を立てて考えることが十分でない。	・発達段階に応じた方法でグループ学習をする機会を多くとることで、思考を深めることができる。 ・文章の要旨をまとめたり、筋道を立てて考えることができる。 ・意見の理由や根拠を書くことで、考えを深めることができる。 ・タブレットを活用して、個別の学びや協働の学びをしっかりと行い、思考を深めることができる。	・グループ学習において、伝える、聞く、比べる、関連付ける、認める、分類する、まとめるの場面を設定する。 ・新聞を読む活動を取り入れ、読書の活動を充実させる。 ・意見を共有するために、タブレットの思考ツールやスマイルネクストノートを活用する。 ・意見の理由や根拠を書く活動を多く設定する。 ・多面的な意見が出るよう発問を工夫する。			

### (3)主体的に学習に取り組む態度の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○授業前の学習準備ができている子が8割程度に増えた。 ○見通しを持つことで学習に集中して取り組むことができている。 ●失敗を恐れているためか、発表する子が固定されている。 ●学習を振り返り、次の学習に生かすことができている児童が少ない。	・自分の考えを持ち、進んで発言できる。 ・他者の意見と自分の意見を進んで関係付けることができる。 ・学習内容のまとめにとどまらず、振り返りを書いたり、発表して共有することで、新しく気持ち、自己を変容させることができる。 ・互いを認め合い、多様な発言を受け入れることができる。	・児童が集中して学習できるように「よりよく学ぶための7つのやくそく」を活用する。 ・授業の構成や発問・板書を工夫し、児童が主体的に意見を出し合えるようにする。 ・頑張ったことやできるようになったことを可視化し、達成感を味わうことができるようにする。 ・ポジティブな行動支援(PBS)に基づく授業づくりと生徒指導をする。			

## 令和6年度 学力向上ロードマップ



